★ 提案 54 の賛成意見に対する反論 ★

民主党員、共和党員、および無所属の人が、有権者を第一にし、特別利益団体を第一にしない時期だということに同意しています。

それが、次のような様々な団体、すなわち、*California 州女性有権者協会*、*California 州商工会議所*、*California 州全米黒人地位向上団体会議*、*Latin Business Association（ラテン系ビジネス協会）*、*California 州コモンコーズ*、*Howard Jarvis 納税者協会*、*California 州都市連盟*、*California 州 フォワード*、*Los Angeles 地域商工会議所*、*California 州計画自然保護リーグ*、*および多くのその他の団体*が、皆様に提案 54 に「YES（賛成票）」をご投票いただくよう訴える理由です。

提案 54 は、以下を実現します：

• あらゆる法案をオンラインに掲載することを要求し、さらに上下院議会がそれについて投票できるようになる、少なくとも 72 時間前に、議員に配布されることを要求します（知事が非常事態を宣言するときを除く）。• この 72 時間の要件に違反すると認められたあらゆる法案は、法律になることを禁止します。• すべての公共の立法上の会議の視聴覚記録をとります。• それらの記録を 24 時間以内に温帯ンに掲載し、少なくとも 20 年間オンラインで維持します。• あらゆる人の、開かれる立法上の会議を記録し放送する権利をも保証します。• まったく新たな税金を課さないことを要求します。立法機関の既存の予算は、本法案による小さな費用をカバーします。

提案 54 は、密室で特別利益団体によって促進される法律が作成され、ほとんど議論または見直しが行われないまま、それらが通過する習慣を止めることによって、私たちの州政府をもっと透明にします。

「私たちは、長期間 、議員、報道機関、および一般市民が提案された法律を読み、理解する機会が得られる前に、それらに土壇場の変更が行われる California 州議会の習慣に反対してきました。そのような習慣は、民主主義を茶番にします。」—*Peter Scheer、修正第一条連盟*

「提案 54 は、私たち皆に影響を与える法律を見直し、議論し、貢献する機会をすべての人々にもたらします。」—*Alice Huffman、CALIFORNIA STATE CONFERENCE OF THE NAACP（全米黒人地位向上団体カリフォルニア州会議）*

提案 54 は、「骨抜きにされ、修正された」法律の即時の通過 — 土壇場になって、法案のあらゆる 文言を、特別利益団体によってひそかに書かれた新しい、複雑な文言によって置き換え、それによって一般市民への提供なしで大きな政策転換をする習慣を止めます。

「提案 54 は、最終的に、特別利益団体ではなく、有権者を優位にし、そして、私たちの州都で事業を行う方法を改善します。」—*Ruben Guerra、LATIN BUSINESS ASSOCIATION（ラテン系ビジネス協会）*

特別利益団体および既成勢力は、有権者が立法機関の公的会議で起こっていることを自宅から追跡することができるようになることを恐れています。

Sacramento 市のロビイストは、人々に、この情報 — またはその発効する時期を任せられると信じません。

それでも、California 州の、1500 万の人々を代表する 69 の都市、および 2700 万の人々を代表する 37 の郡執行官役員会が*すでに*彼らの会議の録画をオンラインで公開しています。

私たちの議会は、追いつかなければなりません。

「提案 54 は、より開かれた、誠実な、そして説明責任を果たせる政府を作ります。今こそ政治的プロセスで有権者に発言権を提供する時です。」—*Kathay Feng、CALIFORNIA 州コモンコーズ YesProp54.org で、あなたご自身がご確認ください。*提案 54 に「YES（賛成票）」を投じてください。提案 54 は、健全な政治組織、少数派、納税者、および中小の事業グループ、年長者、あらゆる分野、あらゆる政治的集団、州のあらゆる地域からの有権者によって支持されています。

提案 54 は、憲法学者によって書かれ、提案に賛成するすべての健全な政府組織によって慎重に、確認され、綿密に調べられています。提案 54 は、透明性を向上させます。それが、特別利益団体がこの提案に反対する理由です。

提案 54 では、それぞれの提案された新しい法律は、議員が投票する前に、一般市民の見直しとコメントの対象となることを確実にすることによって、特別利益団体の影響を減少させます。

提案 54 に「YES（賛成票）」を投じてください。

HELEN HUTCHISON、会長
California 女性有権者連盟
HOWARD PENN、エグゼクティブ・ディレクター
California 州計画自然保護リーグ
ALLAN ZAREMBERG、会長
California 州商工会議所

★ 提案 54 の反対意見に対する反論 ★

大金が、提案 54 の背後にあります：だまされないでください

その主要な支持者をちょっとご覧ください：California 商工会議所。この団体は、— その会員には、大きな石油会社、タバコ会社、および製薬会社が含まれます — 州務長官によると、昨年、議会での議案通過運動に、記録破りの 430 万ドルを使いました。

提案 54 は、州都 Sacramento で、これらの特別利益団体に、さらに多くの力を与えるものです。

それが、巨大な、州外の企業が背後にある、一人の億万長者が、提案 54 に資金を出す理由です。

大金に立ち向かってください。提案 54「NO（反対票）」を投じてください。

California 州の最も大きな成果は、ほとんどの場合、選出された代表者が妥協の余地を見付ける意志をもって話し合いの席に着くときに、起こります。強力な特別利益団体が、彼らの望むすべてを得られない場合があります。

その一例が、California 州を破産から救った、歴史的行為である超党派的での 2009 年の州予算での合意です。その超党派的な妥協は、投票の前の最後の数時間で更新されました。それを交渉した四名の立法上のリーダーは、John F. Kennedy 図書館財団 から、権威ある「Profiles in Courage Award（勇気ある人々賞）」を受賞しました。

もしも提案 54 が、制定されていたら、California 州は破産してしまうでしょう。

議会は、より良く機能する必要があり、官僚主義によって無力にされてはなりません。提案 54 は、議会に、その「上院」で法案が通過する前に、特別利益団体がそれを否決できるように、不必要に三日間 も待つことを要求しています。

California 州の立法機能は、透明性があります。あらゆる市民が、いつでもインターネットによってあらゆる法案を見ることができます。音声および動画は、無償でオンライン上にあります。

提案 54「NO（反対票）」を投じてください。特別利益団体が力を手にするのを止めてください。

ART TORRES、州上院議員（退職）
JERILYN STAPLETON、
California 州全米女性擁護組織
STEVE HANSEN、市議会議員
Sacramento 市

本ページに印刷されている反対意見は、著作者の意見であり、公的機関によってその正確性については調査されていません。

★ 提案 54 の賛成意見 ★

提案 54 は、単に、California 州の政策と選挙に影響を及ぼそうと試みて何百万ドルを費やした後、今度は、彼自身の政治路線を進めるために我々の市民発議手続きを使用している一人の California 州の億万長者のために、投票用紙に載せられているのです。

提案 54 とは何か？それは、法律が議会によって作られる方法について、不必要な新しい制限を導入する複雑な法案です。それは、「透明性」の口実の下に、特別利益団体に権限を与えます。

説明責任を推進するというよりはむしろ、提案 54 は、私たちの州の最も差し迫った問題に対して、議員が超党派的な解決策を開発する機能を低迷させます。

例えば、公正住宅法（それは住宅差別を終わらせました）、および昨年の California 州の干ばつに対応するための公債法案のような数多くの超党派的な均衡予算の合意は、この法案が立法化された場合、おそらく決して起こらないでしょう。

提案 54 は、私たちの選出された公職者が物事を完了させる機能のじゃまをするものです。それは、特別利益団体に、私たちの選出された公職者を妨害するさらに大きな力を与えるものです。それは、州の非常時への対応をより困難にします。

特別利益団体にもっと多くの力を与えないでください。提案 54 に「NO（反対票）」を投じてください。

それは、良さそうに聞こえますが、議会は法案への投票前に三日間待つことを求めており、それによって強力なロビイストをもたらし、十分に資金のある特別利益団体に超党派的な妥協を攻撃する運動を推進する時間を与えます。特別利益団体は、すでに Sacramento 市で有余る力を有しています。提案 54 は、特別利益団体により多くをもたらします。

提案 54 は、不必要な遅延の原因となります。

法案の中のコンマが変更されるいつでも、立法者は、次に、その投票のために三日間待つことを強いられることになります。これは、不必要な遅延を意味します。

提案 54 は、政治的中傷広告を増加させます。

現行法は、政治的キャンペーン広告での立法手続きの使用を禁止しています。提案 54 は、その規則を排除し、それぞれの選挙の前に、あなたの画面に洪水を起こす険悪な選挙運動の中傷広告で何百万ドルも費やする道を開きます。

億万長者に政治的獲得のための California 州の憲法を書き換えさせないでください。

この法案の背後に誰がいるのか？ Charles Munger, Jr. — 教育資金提供、最低賃金の増額、高等教育をより入手可能にする計画、およびその他の進歩的な課題に反対する候補に数百万ドルを寄贈した長い経歴をもつ億万長者 — は*唯一の* 提案 54 への提供者です。彼は、この法案を投票用紙に載せるために 5 百 50 万ドル以上をつぎ込みました。

単独の California 州の富豪に、彼の私たちの州の憲法を彼の好みのものに書き換えさせるバイパスを許さないでください。California 州新聞出版者協会 までも、この法案の多くの概念を支持しており、*Capitol Weekly* という週刊新聞は、「発議手続きが公共政策に対処する適切な方法であるとは感じない」と述べました。

提案 54 は、California 州民主党、何十人もの選出された公職者、環境、労働、およびその他の団体が反対しています。

提案 54 に「NO（反対）」票を投じてください。事実について、次のサイトでご覧ください *www.NoOnProposition54.com* さらに、私たちを Twitter の @NoProp54 でフォローしてください

STEVEN MAVIGLIO、
効果的な議会のための CALIFORNIA 州民

★ 提案 54 の反対意見に対する反論 ★

あらゆる議員およびあらゆる Californian 州民 が読むために 72 時間あるという法案は、その時間がないという法案より優れた法案です。

これは、一方に偏した問題にしてはなりません：それは単なる常識です。

2006 年当時には、- 上院議員の Barack Obama が後援し、- 次に上院議員の Hillary Clinton が共同で後援した、『事前通知、更新、およびポステイニングによるロビイストの影響削減法」、または「 CLEAN UP Act（クリーンアップ法）」は、連邦議会上院の各法案を「その検討の前の少なくとも 72 時間、インターネットによってすべての議員に閲覧可能にし、一般市民に閲覧可能にされること」を要求しました。

米国上院のために機能*することは*、California 議会議員のために機能*します*。

これが、提案 54 が以下の諸団体を含む大規模な超党派の連立によって支持される理由です：California 女性有権者連盟、California 州コモンコース、California 州全米黒人地位向上団体会議、California 州都市連盟、California 州商工会議所、Californians Aware（California 州民アウェア）、First Amendment Coalition（憲法修正第 1 条連合）、California Forward（California 州民フォワード）、計画自然保護リーグ、California 黒人商工会議所、California 州ビジネスラウンドテーブル、全国独立事業連合 /California、ラテン事業協会 California 州、ヒスパニック 100、Howard Jarvis 納税者協会、California 州納税者協会、中小企業活動委員会、San Jose 市 /Silicon Valley NAACP（全米黒人地位向上団体会議）、Monterey 郡事業評議会、および Los Angeles Area ロサンゼルス地域）、San Francisco 市 および Fresno 市 商工会議所。

SAN FRANCISCO・クロニクル は、提案 54 について以下のように言明しました。「記録も、これが一方に偏した試みではなかったことを証明させてください。その主唱者には、コモンコース、California Forward（California 州民フォワード）、および 女性有権者連盟 などの尊重されるべき改革グループの長いリストが含まれています。」

特別利益団体は、Sacramento 市 でのあらゆる委員会の会議にわたって議席をもっています。*彼らは、すでに*どの法案が通過してどの法案が否決されるか、その理由、および誰が特別利益団体に沿った案に投票し誰がそれに反対するかを知っています。競技場を同じ高さにする方法は、公的会議を記録し、それらをオンラインに掲載することです。その時、私たちも知ることになります。

提案 54 には、新しい税金を必要としません。提案 54 の小さな費用は、議会の運営予算から支出されます。

詳細につきましては、*YesProp54.org* をご参照ください。

提案 54 に賛成を投じてください。

TERESA CASAZZA、会長
California 納税者協会

TOM SCOTT、州エグゼクティブ・ディレクター
全国独立事業連合 /California 州

KATHAY FENG、エグゼクティブ・ディレクター
California 州コモンコーズ